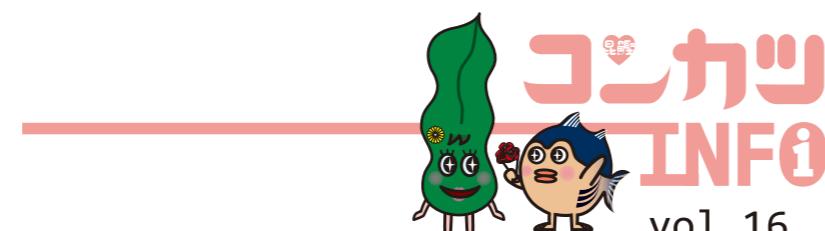




枕崎のみなさんこんにちは。先月は稚内のみんなが枕崎を訪れたんだって?いいなあ、僕も行きたかったなあ…。でも、台風が心配だったけど無事に着いて、枕崎と稚内のみんなの交流が深まって本当によかったです!

今回は「ノシャップ岬」を紹介します。ノシャップとは「岬のそば」、「岬がアゴのように突き出たところ」というアイヌ語「ノッ・シャム」が語源なんだ。夕日のきれいな景勝地として有名で、利尻富士や礼文島も一望できるよ。ノシャップ岬先端の恵山泊漁港周辺は公園になっているから、ぜひイルカのミュージアム前で記念撮影をしてね。枕崎のみんなも来ないば、ノシャップ岬!



第2回「食べた人が幸せな気持ちになる」 スイーツレシピ大募集!

募集内容

「食べた人が幸せな気持ちになる」スイーツレシピ

※審査はお菓子に込められた想いなどを重視します。

募集期間

12月11日(月)まで

募集対象

どなたでも応募できます。

賞金・賞品

グランプリ(1点) ≈ 3万円

準グランプリ(2点) ≈ 5千円

入賞(2点) ≈ コンカツ商品詰合せ

※特典として入賞作品の一部は菓子店の店頭に並びます。

審査日程

12月中旬

(合否については通過者のみに通知)



問合せ コンカツプロジェクト協議会事務局(水産商工課内) TEL72-1111・内線421



マドレーヌ

茶屋道 優子さん(若葉町・66)

来客時やお友達とお茶を飲むときによく作る一品です。
混ぜるだけで簡単にできますので、ぜひ試してみてください。

●材料

卵	2個
砂糖	110g
薄力粉	90g
アーモンドの粉	20g
ベーキングパウダー	小さじ2/3
生クリーム	60cc
レモンの皮	1/2個分
ブランデー	小さじ1
バター	50g

●作り方

- 卵を溶きほぐし、砂糖を入れ十分混ぜ合わせる。
- ①に生クリーム、すりおろしたレモンの皮、ブランデーを加え、さっと混ぜる。
- ③薄力粉、アーモンドの粉、ベーキングパウダーを②にふるいながら加え、手早く混ぜる。
- ④⑤に溶かしたバターを加え、混ぜる。
- 型に流し、160度に温めたオーブンに入れ、約15分きつね色になるまで焼く。



YOU & I
~あなたと私の男女共同参画~

You(あなた)とI(私)が互いに支え合い、尊重しながらともに歩んでいける社会をめざすため、男女共同参画について考えるコーナーです。

■問合せ 企画調整課政策推進係 TEL72-1111(内線219)

11月12日から25日は「女性に対する暴力なくす運動」期間です。「女性に対する暴力」には、DV(性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など)があり、女性の人権を著しく侵害するものです。今回はその中でも、「DV(ダメスティック・バイオレンス)」について考えます。

DVとは?

DVとは、配偶者や恋人、元配偶者、以前付き合っていた恋人など、親密な関係にある者、またはあつた者から受ける暴力のことです。DV被害者は、男性の場合もありますが、女性が多く占めているのが現状です。その背景には、男女の経済力の差・社会的地位の差などの社会構造の問題や、女性を対等なパートナーとして見ていないなどが挙げられています。

DVの形態

DVは殴る・蹴るなどの「身体的暴力」だけではなく、無視する・大声で怒鳴るなどの「精神的暴力」、外出させない・交友関係を制限するなどの「社会的暴力」、生活費を渡さないなどの「経済的暴力」、性行為を強要するなどの「性的暴力」とさまざまな形態があります。多くの場合いくつかの暴力が重なって起こり、また、繰り返し行われるという特徴があります。

本市のDVの現状

本市が平成23年度に実施した「枕崎市男女共同参画に関する市民意識調査」で、配偶者からの暴力を受けた経験があるかどうかについて回答してもらつたと

ころ、約6人に1人が「身体に対する暴力」や「精神的な嫌がらせ」を経験していることがわかりました。このことから、DVは決して他人事ではなく、身近に起きている問題であるということがいえます。さらに、配偶者からの暴力を受けた経験があると回答した人に、その相談先について聞いたところ、「家族や親戚」、「友人や知人」がともに33・9%となつたものの、「誰にも相談しなかつた(できなかつた)」が72・9%と最も高くなっています。そこで、声を上げることのできない被害者に対する支援が課題であることがわかりました。

ひとりで悩まず相談

どんな理由があつても暴力をふるつたり、人権を踏みにじるような暴言を吐くことなどは絶対に許されません。「自分がされていることは、もしかしてDV?」と思つたら、ひとりで悩まずに市役所や警察などの相談機関へ相談してください。相談は無料で秘密は守られます。また、周囲で悩んでいる人を支えるためには、多くの人がDVについて正しく理解することが必要です。相手を思いやり、互いを尊重し、対等な関係を築くことをDV根絶の第一歩です。この機会にもう一度みんなで考えてみましょう。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



地域おこし協力隊 活動レポート

こひたこづ ひとつもんどう!

こんにちは! 地域おこし協力隊員の前永です。

季節もすっかり秋らしくなり、過ごしやすい日が続いています。読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋など色々な秋がありますが、私はやっぱり食欲の秋! 旬のものをたくさん食べて冬に備えたいと思います!!



10月4日に、金山地区では十五夜行事が行われました。

みんなで綱引きをしたり、尻相撲(起源は分かりませんが金山の十五夜の相撲はほかの地区と違って尻相撲をするそうです)をしたりしました。十五夜は団子を食べるだけと思っていた私はとても驚きました!

自分が生まれた地区(宮崎市)は十五夜の行事がなかったので、枕崎の子どもたちがうらやましく感じます。

このような行事が、これからも続いていきますように。



今月の報告は
前永俊輔
隊員

